

新しい年を迎え、七草が過ぎ、暁粥を食べ、もうすぐ、豆まきがやってくる。筆者は旧家に嫁ぎ、このような昔から脈々と引き継がれる行事にまつわる食の部分に嫁として担ってきた。1月7日の七草には、せり、……すずな（かぶ）、すずしろ（大根）と地物で揃え、まな板で叩いてお粥を炊いた。14日の夜は小豆を煮るところから始め、お粥（暁粥）にしていく。門松を近くの神社へ納めに行った後の夜中に、このお粥をいただき、15日を迎える。このような行事を、嫁に行ったころは何と古びた風習かと思いつつも、興味半分の気持ちもありながら、与えられた作業（お粥づくり）を行っていた。30数年経つ今は、この作業が自分の年中行事として染み込み、そのときになると自然なかたちで身体が動いている。嫁になったころには想像もできなかったが不思議なことである。

人の生活は、このようなその人の毎日の営みの連続で成り立っていると、つくづくと思う。その人の、日々の営みとその思いをいかに汲み取れるかが、生活支援をする際の勝負どころになる。

さて、今月号の特集は「地域で役立つOTになるために—高齢者のヘルスプロモーション編」である。OTが地域で必要とされている。人々の役に立つための武器となる作業は、無限大の可能性をOTに与えている。

OTは法律（「理学療法士及び作業療法士法」）で定義されているように「応用的動作能力又は社会的適応能力の回復を図る（高める）」ことを目的とした役割がある。PTにも、どの職種にもない、OTの役割である。医療、保健、福祉等、どの領域においても、対象者の住むべき場所で、その人らしい生活ができるための支援をする。その原点に返って自身の役割を見渡してほしい。日本理学療法士協会の斉藤会長の、「作業療法士は作業療法に自信をもってほしい。……私なら、理学療法士がやらないことをやると思う」というメッセージにあるように、OT自身が自信をもった取り組みをすることが最も必要な時代だと感じる。

（香山 明美）



編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 竹内さをり 長野 敏宏
中村 春基 西出 康晴 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	石川 隆志	石原 茂和	宇田 薫
内山 量史	沖田 啓子	片岡 聡子	鴨下 賢一
川本愛一郎	岸本 光夫	窪田 静	近藤 国嗣
斉藤 秀之	相良 二郎	櫻井 卓郎	澤田 辰徳
柴田八衣子	島崎 寛将	関本 充史	高島 千敬
竹中佐江子	田中 栄一	田平 隆行	辻 哲也
鶴見 隆彦	豊田 章宏	白鳥 智子	二神 雅一
堀田 聡子	松田 雅弘	松本 琢磨	松元 義彦
三浦 晃	宮崎 宏興	宮本 礼子	村井 千賀
山根 寛	吉川ひろみ	和田 直樹	渡辺 誠

（五十音順）

作業療法ジャーナル VOL.56 NO.3 (Mar.)

2022年3月15日発行（毎月1回15日発行）

定価 2,200 円（本体 2,000 円＋税 10%）

年ぎめ予約購読料 30,800 円（28,000 円＋税 10%）

（送料弊社負担、増刊号含む）

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

（担当：高野、森山）

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル ☎ 03-3817-8036

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2022, Printed in Japan

JCOPY 〈出版者著作権管理機構 委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088, FAX03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。